

モバイル性を極め、ビジネスを支え続ける

☆☆☆☆☆
Let's note
レッツノートヒストリー
HISTORY

1996-1998

モバイルの誕生

モバイル性で大人気、
レッツノートの誕生

1998-2002

スリム化 &
ネットワークの時代

利便性を向上させる
先進的な機能が続々

2002-2009

モバイルの
本質追求の時代

軽量・長時間・頑丈設計。
シリーズコンセプトの誕生

2009-2012

高性能
モバイルの時代

ビジネスに必要な
頑丈・処理性能の実現

2012-

働き方の多様化
実現の時代

先進技術とモバイル性を
両立し、ニーズに応える



1996-1998
モバイルの誕生

モバイル性で大人気、 レッツノートの誕生

まだ「モバイル」という言葉も一般化していなかった1996年。衝撃のデビューをはたした初代レッツノートAL-N1。発売と同時に人気集中し、売り切れ店が続出する人気モデルとなりました。その後、レッツノートは様々なモバイルシーンに対応できるよう、ラインアップを広げました。第2世代のレッツノートには光学式トラックボールが搭載され、その優れた操作性に人気が集まりました。また、プリンターポートなど、各種インターフェースも搭載していたので、他の軽量モバイル機と比べ、「レッツノートはナイスバランスなマシンだ」と評価されました。

Let'snote

AL-N1



1996.6
Windows 95
登場

レッツノート誕生！

発表当時、そのバランスのとれたサイズ・性能・価格が絶賛された初代機。バッテリー2本内蔵可能



モバイルノート
AL-N1

1996.9

7.8型VGA搭載のミニ



コンパクトモバイル
AL-N0

1997.6

トラックボール搭載

光学式トラックボールを搭載した人気機種。その操作性に高い評価が集まった



モバイルノート
AL-N2

1997.7

ドライブ内蔵の A4 スリム
「レッツノート・ACE」



フルサイズモバイル
AL-N3

1997.11

8 時間駆動のミニノート

約 1.0kg・A5 サイズ。
大容量バッテリー装着時 8 時間駆動が人気



コンパクトモバイル
AL-N4

1998.6

N4 の後継モデル コンパクトモバイル CF-M32

ベストバランスノート

標準 5 時間駆動・各種インターフェース内蔵。



モバイルノート
CF-S21



CF-C33

スリム化 & ネットワーク対応の先駆に

1998-2002
スリム化 & ネットワークの時代

1998 年は、スマートなデザインの「銀パソ」と、「ネットワーク」という言葉がブームになった年です。レッツノートもスリムボディに変身していきました。

A5 サイズで 1kg の軽量の「レッツノート・コム」CF-C33 は、本体にカメラユニットまたは携帯電話をセットして使うことができ、コミュニケーション PC として注目を集めました。また、様々なネットワークに対応するために、個性にさらに磨きをかけました。パナソニックの先進性が発揮されたのが、いち早く宅内ワイヤレスを実現した CF-A1 です。PHS を使ったコードレスインターネットの提案は、現在の無線 LAN 時代の先駆となるものでした。ネットワーク時代ではセキュリティも重要です。そこで CF-B5、CF-M2 では、起動制御を行うセキュリティキーを設置しました。この考えは、現在の SD セキュリティに受け継がれています。



コンパクトモバイル
CF-C33

コミュニケーション・ミニ

A5 ボディにカメラユニット/
携帯電話インターフェース装着可能な、
レッツノート・コム

モバイルノート CF-S22

スリルモデル登場

パッド採用・レガシーフリー設計。新世代のスリムモバイル



モバイルノート
CF-S51

1998.11
Windows 98
登場

1998.12



ドライブ内蔵モバイル
CF-A44

ドライブ内蔵モバイル
スリムボディに着脱式ドライブを搭載。
長時間バッテリーにも交換可能

1999.6

A44の後継機モデル ドライブ内蔵モバイル CF-A77

1999.9

新ロゴ採用
Let's note



モバイルノート
CF-A1

ワイヤレス内蔵
PIAFS(PHS)による宅内ワイヤレスと、
ピアノのような光沢天板が話題

A77の後継機モデル ドライブ内蔵モバイル CF-M1

1999.11



フルサイズモバイル
CF-L1

A4 オールインスリム
13.3型液晶、
A4で約1.97kgのオールインスリム

2000.6



ドライブ内蔵モバイル
CF-M2

セキュリティにも配慮
CD-R/RW内蔵、プライベートキーを採用



モバイルノート
CF-B5

復活したトラックボールモデル

2001.6



モバイルノート
CF-A2

H"IN を搭載
H"IN搭載のモバイルノート



フルサイズモバイル
CF-L2

H"IN搭載のオールインワン

2002-2009
モバイルの
本質追及の時代

軽量・長時間駆動・ 頑丈設計を備え人気シリーズに

ネットワークへの対応と差別化のための高付加価値の設定により、利便性は増しましたが、ライバルの追い上げの中、レッツノートの存在感は次第に薄れはじめていました。

2002年、そんな状況を打破するべく、モバイルの本質を徹底するというコンセプトの新モデルが誕生しました。それが「レッツノート・ライト」CF-R1です。約960gで約6時間駆動、しかも頑丈設計というコンセプトは発売前から大きな話題を呼び、初代機と同様に売り切れ店が続出する人気モデルとなりました。その後のシリーズも充実。「モバイルといえばレッツノート」と言われる人気シリーズになりました。

2005年にはレッツノートの特長である頑丈設計がさらに進化し、耐100kgf級のタフボディを実現。2007年にはRシリーズが76cm落下試験を実施。「モバイルといえばレッツノート」と言われる人気シリーズになりました。



CF-R1

2002.3

Windows XP
登場

トラックボールを採用した B5・A2 後継モデル



モバイルノート
CF-A3

約960g・約6時間駆動の 新世代レッツノート

軽さ・長時間駆動・頑丈設計の三拍子が揃った、
ビジネスモバイルのリファレンスモデル



コンパクトモバイル
CF-R1

2002.11

R1 をサイズアップ
12.1 型 XGA で約 1045g



モバイルノート
CF-T1

2003.5

コンパクトモバイル CF-R2

モバイルノート CF-T2

2003.6

12.1 型 XGA で約 1290g
シェルドライブ内蔵で、駆動時間も約 7.5 時間



ドライブ内蔵モバイル
CF-W2

2004.2

大画面モバイル
14.1 型 SXGA+ で約 1499g。
シェルドライブ内蔵で、駆動時間も約 7.5 時間



フルサイズモバイル
CF-Y2

2004.5

コンパクトで長時間駆動

約 990g で約 9 時間駆動。
人気沸騰のモバイルノート



コンパクトモバイル
CF-R3

2005.5

R3 の後継機 コンパクトモバイル CF-R4

世界最長時間駆動

約 12 時間駆動のタフモバイル



モバイルノート
CF-T4

耐 100kg 級の頑丈設計

スーパーマルチ内蔵で世界最軽量



ドライブ内蔵モバイル
CF-W4

モバイルノート CF-Y4

2006.5

レッツノート
10 周年



コンパクトモバイル CF-R5

モバイルノート CF-T5

ドライブ内蔵ノート CF-W5

キーボード全面防滴

デュアルコア CPU 搭載。キーボード全面防滴
約 1490 g、約 9 時間駆動



フルサイズモバイル
CF-Y5

2007.3

Windows Vista®
登場

76cm 落下試験キーボード全面防滴

Windows Vista® デュアルコア CPU 搭載
約 930g、約 8 時間駆動



コンパクトモバイル
CF-R6

2007.5

約 1510g、約 8 時間駆動



フルサイズモバイル
CF-Y7

2007.10

コンパクトモバイル CF-R7

約 1179g、約 10 時間駆動



モバイルノート
CF-T7

2007.11

約 1249g、約 10 時間駆動



ドライブ内蔵モバイル
CF-W7

2008.10

握りやすい本体一体型ハンドル付き

ワイド大画面、標準電圧 CPU 採用。
デスクトップ PC に置き換わるタフモバイル



フルサイズモバイル
CF-F8

コンパクトモバイル CF-R8

モバイルノート CF-T8

ドライブ内蔵モバイル CF-W8

フルサイズモバイル CF-Y8

処理能力を向上し、 仕事の機動力を高める PC に

2009-2012
高性能
モバイルの時代



CF-S8

レッツノートは最新の Windows OS やインテル® Core™ vPro™ プロセッサ・ファミリーを採用し、ビジネスに必要な高性能を発揮し続けています。2009 年 10 月発表の CF-S8/N8 シリーズは、B5 サイズのボディに標準電圧版 CPU を搭載し、パフォーマンスと長駆動時間を実現。WiMAX、ワイヤレス WAN など最新のワイヤレス通信機能をもった、新世代モバイルとして注目されました。また、PC メールの確認が手軽にできるスマートフォンなどの携帯端末が普及し、モバイル PC にも小型で携帯しやすく、起動スピードの速さが求められ始めました。そのような背景の中、世界初*10.1 型液晶モバイル PC に標準電圧 CPU を搭載した、高性能コンパクトモバイル CF-J9 が誕生。新ユーティリティ「クイックブートマネージャー」で PC 起動時間を高速化するなど、仕事の機動力を高めるモバイル PC として注目されました。

* 10.1 型液晶以下搭載 PC において。(2010 年 9 月 28 日現在)



ドライブ内蔵モバイル
CF-S8

標準電圧版 CPU 搭載

約 1320g、約 16 時間駆動

2009.10

Windows 7
登場



モバイルノート
CF-N8

標準電圧版 CPU 搭載

約 1265g、約 16 時間駆動

2010.2



Core™ i7 搭載で世界最小*サイズ

約 930g、約 7.5 時間駆動

* 10.4 型液晶以下搭載ノート PC において。(2010 年 1 月 25 日現在)



ハンドル、ワイド液晶採用

約 1600g、約 9 時間駆動



高速 CPU, Core™ i5 搭載

約 1320g、約 14 時間駆動



高速 CPU, Core™ i5 搭載

約 1260g、約 14 時間駆動

フルサイズモバイル CF-Y9

2010.3

モバイルノート CF-T9

ドライブ内蔵モバイル CF-W9



2010.6

軽さと頑丈さも両立した
コンバーチブルタブレット PC

約 1460g、約 6.5 時間 (1 バッテリー) /
約 13 時間 (2 バッテリー) 駆動

2010.10



世界初* コンパクトモバイル PC に

標準電圧 CPU 搭載

約 990g、約 7 時間駆動

* 10.1 型液晶以下搭載 PC において。(2010 年 9 月 28 日現在)

2011.2

コンパクトモバイル CF-J10

モバイルノート CF-N10

ドライブ内蔵モバイル CF-S10

フルサイズモバイル CF-F10



フル HD 液晶搭載のワイド大画面

約 1.87kg、約 6 時間駆動

2012-
モバイルPC
進化の時代

最新CPU搭載や2in1など、 先進技術とモバイル性を両立し ビジネスを柔軟に支える

レッツノート 15周年をむかえた2012年以降は、軽量・長時間・頑丈・高性能という強みのさらなる強化や、1台2役の2in1など、ビジネスアイデアをどこでもすぐカタチにできる、「クリエイティブモバイル」として進化を続けました。

2015年発売のCF-SZ5は、光学式ドライブ内蔵で世界最軽量*1約929g*2で、バランスの取れた「王道モバイル」として大人気となりました。2017年にはレッツノート初の着脱式PCであるCF-XZ6が登場。タブレットとしても軽量・高性能、快適な操作性で作業でき、レッツノートの活用を広げました。

2018年発売のCF-SV7は、CF-SZシリーズのバランスの良さに加えクアッドコアCPU搭載で、デスクトップPCのような処理性能を発揮します。同年にリリースされた、法人様向けソリューション「働き方改革支援サービス」と合わせて、法人様の働き方改革推進をサポートいたします。レッツノートは最高のビジネスパートナーとして、多様な「働き方」において生産性を高めるモバイルパソコンとして、進化を続けます。



CF-SV7

*1 光学式ドライブ内蔵PCにおいて(2017年9月27日現在)

*2 CF-SZ6RDQVS/SZ6RD6VSの場合。付属のバッテリーパック(S)装着時。質量は平均値。各製品で質量が異なる場合があります。

2012.2

レッツノート
15周年



スタイリッシュ&高解像度モバイル

約 1.34kg、約 17 時間駆動



ドライブ内蔵モバイル
CF-SX1

スタイリッシュ&高解像度モバイル

約 1.31kg、約 15 時間駆動



モバイルノート
CF-NX1

2012.5

フルサイズモバイル CF-B11

2012.6

モバイルノート CF-NX2

ドライブ内蔵モバイル CF-SX2

2012.10

Windows 8
採用

ノート PC としてもタブレットとしても使える
ハイブリッド・モバイル

約 1.14kg、約 9.5 時間駆動



コンパクトモバイル
CF-AX2

2013.6

高解像度・Full HD の IPS 液晶搭載

約 1.13kg、約 13 時間駆動



コンパクトモバイル
CF-AX3

2013.9

ドライブ内蔵モバイル CF-SX3

モバイルノート CF-NX3

軽量大画面モバイル

約 1.285kg ~ 約 1.425kg、
約 10 時間 (S) / 約 20 時間 (L) 駆動



フルサイズモバイル
CF-LX3

2013.11

タッチパネル搭載の大画面モバイル

約 1.35kg ~ 約 1.58kg、
約 10 時間 (S) / 約 20 時間 (L) 駆動



フルサイズモバイル
CF-LX3
(タッチパネルモデル)

2014.2

光学式ドライブ内蔵の
ハイブリッド・モバイル

約 1.178g、約 15 時間



ドライブ内蔵モバイル
CF-MX3

2014.7

モバイルノート CF-MX3 (クラムシェルモデル)

2014.10

10.1 型で世界最軽量*の
ハイブリッド・モバイル

約 745g、(JEITA2.0) 約 10 時間 / (JEITA1.0) 約 14 時間駆動

* コンバーチブル PC において (2014 年 10 月 2 日現在)。



コンパクトモバイル
CF-RZ4

2015.1

モバイルノート CF-NX4

ドライブ内蔵モバイル CF-SX4

ドライブ内蔵モバイル CF-MX4

フルサイズモバイル CF-LX4

2015.10

Windows 10®
採用

コンパクトモバイル CF-RZ5

ドライブ内蔵モバイル CF-MX5

フルサイズモバイル CF-LX5

2015.11

約 929g の光学式ドライブ内蔵軽量モバイル
約 929g、約 11.5 時間 (バッテリーパック (S) 搭載時)



2016.10

レッツノート
20 周年



コンパクトモバイル CF-RZ6

ドライブ内蔵モバイル CF-SZ6

フルサイズモバイル CF-LX6

2017.2

キーボードを離してタブレット単体で使える
タブレットモバイル PC

本体：約 1019g、約 9 時間 (バッテリーパック (S) 搭載時)

タブレット部：約 550g、約 4.5 時間 (バッテリーパック (S) 内蔵時)



2018.2

最新のクアッドコア CPU 搭載で世界最軽量*

約 999g、約 14 時間駆動

* 第 8 世代インテル®Core™プロセッサ搭載の光学式ドライブ内蔵 PC において
(当社調べ。2018 年 1 月 5 日現在)



2018.6

クアッドコア CPU 搭載、大画面モバイル PC

約 1250g、約 13 時間駆動

(バッテリーパック (S) 搭載時)



2019.5

クアッドコア CPU 搭載コンパクトモバイル CF-SV8

クアッドコア CPU 搭載フルサイズモバイル CF-LV8

2019.10

クアッドコア CPU 搭載、世界最小*
2in1 モバイル

約 949g、約 10.5 時間駆動

*底面積 57,111.6 mm² (幅 273.0mm×奥行 209.2mm)。第 8 世代インテル® Core™ プロセッサー
クアッドコア CPU 搭載の 2 in 1 モデルにおいて (2019 年 9 月 6 日現在)。



2020.6

第10世代インテル® Core™ CPU搭載コンパクトモバイル CF-SV9

第10世代インテル® Core™ CPU搭載フルサイズモバイル CF-LV9

第10世代インテル® Core™ CPU搭載2in1モバイル CF-QV9

●仕様、質量は発表時の代表モデルのものです。

●バッテリー駆動時間は、発表当時のものです。(2001 年～2014 年: JEITA バッテリー動作時間測定法 (Ver.1.0)、2014 年以降: JEITA バッテリー動作時間測定法 (Ver.2.0))